



横浜みどりアップ 葉っぱー

横浜みどりアップ計画

地域緑のまちづくり事業

STORY REPORT

※助成金を活用していない活動も含まれています

《中川西地区(都筑区)》

- 団体名:中川緑と水と歴史をつなぐ会
- 計画名:早淵川・老馬谷ガーデンを中心とした緑と水と歴史をつなぐ散歩道づくり
- 協定締結期間:令和4~6年度 ●助成額合計:12,263千円(3か年合計)



地域に愛される回廊へ——緑と水と歴史がつながる散歩道づくり

■地区・団体の概要

都筑区中川西地区は、港北ニュータウンとして開発されました。また地域に流れる早淵川沿いには、旧大山街道や農業地帯もあり歴史と昔の風景もあります。

この街のコンセプトは「花と緑」です。街の中心となる中川駅周辺は「ヨコハマ市民まち普請事業」により花と緑あふれる街づくりを行いました。そして、「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の時には早淵川沿いに市民・大学・都筑区の協力により「早淵川・老馬谷ガーデン(HRG)」を作るなど、地域住民が緑に親しむ空間を創出している地域です。

「中川緑と水と歴史をつなぐ会」は、HRG運営委員会、つなぐ会ハマロードサポーター、中川西中学校おやじの会、中川西町内会、NPO法人ぐるっと緑道の5団体が参加し、構成しています。この地域の魅力を、HRGを核として緑で繋ぎ、地域に愛される回廊として「緑と水と歴史をつなぐ散歩道」を作ることにしました。

■取組の概要

HRGを中心とした「緑と水と歴史をつなぐ散歩道」をつくるため、HRGの魅力アップを図る緑化と、中川地区センターからHRGを経て旧大山街道までの緑化を実施しました。

雑草が酷かった遊歩道の植栽帯や中川西中学校の遊歩道沿いの斜面の緑化を地域住民や西中おやじの会とともにに行い、緑豊かで綺麗な遊歩道にしました。また、講習会で作った寄せ植えの鉢を自宅前に設置してもらう自宅緑化も実施しました。HRGでは芝生広場を作ったほか、擁壁下に新たな花壇を作り、つる性植物で擁壁を緑化するなど花と緑を増やし、地域住民の憩いの場となるようにしました。

広報誌の発行、講師を招いての花壇づくり講座や寄せ植え講座なども実施し、活動のPRはもちろん、団体の技術向上や地域住民の緑への関わりの場を広げる取組をしました。

■民有地緑化 遊歩道とHRG—異なる場所で紡いだ、景観づくりの記録

中川西中学校の遊歩道沿い斜面地に開校30周年を祝い、ユキヤナギ50本を西中おやじの会と植えました。また、雑草が酷く、景観を損ねていた遊歩道の植栽帯にはコクマザサをグランドカバーとして植えました。4年目にして雑草が減り、グランドカバーの役割を果たしていると感じます。別の植栽帯には手入れが少ないように多肉植物をメインに植栽し、見た目のかわいらしさと管理の少ない植栽帯を実現しました。

HRGの緑化整備はより魅力的な空間を目指し、アイデアを出しながら、現地に段ボールやヒモなどで花壇のサンプルを作るところから始めました。擁壁沿いに整備した花壇は、擁壁や川が直線のため花壇は緩くカーブさせてやわらかい印象にするなど工夫しました。そして花壇にノウゼンカズラを植え、擁壁に這わせて大山の形になるように設計し、赤富士仕立にする予定です。

入口には違う色(淡いピンクと紫)のサルスベリを重ねて植えました。重ねて見ると深みが出てより綺麗に見えます。整備箇所にはそれぞれ担当者がおり、担当者の個性と地域が調和できるように作っています。

HRGの維持管理では、手作りの散水設備を設置することで水やりの重労働を簡略化しています。また、東京都市大学の学生ボランティアも活動に参加しており、春や秋に開催するイベントにも一緒に取り組んでいます。

■地域緑化活動 地域で育てるみどりつながり

緑を通じた地域交流と自宅緑化促進のため、寄せ植え講習会を開催しました。自宅緑化には31軒にご協力いただいています。また花壇へ植える花苗を自分たちで育てるため、講師を招いて花苗育苗講習会を開催し、種から育てる花づくりの方法を学びました。

「中川西緑のまちづくりレター」という広報誌を発行しました。緑化活動の進捗や活動内容、講習会のお知らせ、自宅の擁壁緑化の募集などを掲載することで活動のPRを図り、地域全体で緑化に取り組めるようにしました。

「ぐるっと緑道」のホームページには、団体の活動計画から実際の活動状況、完成した花壇などを定期的に掲載し、多くの人たちに広くアピールしています。

■3か年の取組を振り返って

街がきれいになり良かったです。また道行く人が関心を示してくれることがうれしいです。街全体を綺麗にしようと、この活動を取り組んでいたら、地域の人たちにも参加していただけるようになりました。地域住民の街や緑に対する意識を少しは変えることができたのではないかと思います。今後もできるだけ多くの人と交流して緑を育てていきたいです。

会長のリーダーシップがとても良く、適材適所にメンバーを配置してくれたため、それぞれが持てる力を発揮できました。春や秋にネモフィラやコキア祭りを開催し、HRGの魅力をPRしています。地域の人たちに素敵な場所だと感じてもらい、維持活動に参加してもらおう道筋を作っています。



計画の実施箇所図



①早瀬川・老馬谷ガーデン
(HRG)の花壇



②寄せ植えの個人宅前緑化



③歩行者道の緑化

— 活動中・活動後の様子 —



芝生の空間が広がるHRG



HRGの憩いのブドウ棚



HRGの動きのある立体花壇



コクマザサをグランドカバーにした植栽帯



ユキヤナギを植栽した旧大山街道



中川西中学校遊歩道のユキヤナギ



地区センター前のコンテナ花壇



ニュースレター